



よく学び力につける子 友達となかよくできる子 はつらつと体をきたえる子

令和7年度



# とよはる

みんな友達 豊かな心 あふれる意欲

<https://schit.net/kasukabe/estoyoharu/>

毎日情報更新。ぜひご覧下さい。

豊春小学校



春日部市立豊春小学校

学校だより11月

児童数 515人

春日部市道順川戸 37-1

令和7年11月4日



## スーパー元気さわやかキャンペーン

校長 今木敏浩

秋晴れのもと、秋季大運動会を開催することができました。「団結でつかめ！笑顔と勝利！」のテーマのもと、こどもたちは最後まで全力を尽くしました。これまでの一人一人の努力、仲間と励まし合いながら育んだ絆が、本番での輝く姿につながりました。保護者・地域の皆様、温かいご声援ありがとうございました。

さて、春日部市では、8月29日（金）～12月24日（水）の期間、学校・家庭・地域が一体となり、いじめを許さない土壤づくりを目的に、「スーパー元気さわやかキャンペーン」に取り組んでいます。

本校ではこの間、生活・安全委員会を中心になったあいさつ運動、《広げよう「思いやり」の心》をテーマとした標語づくり、「なかよしアンケート」の実施、土曜参観日の道徳の授業の公開などを行います。

また、10月の全校集会では、私がレオニレオ二作の「じぶんだけのいろ」という絵本の読み聞かせを行い、その話をこどもたちがどう受け止めたのかワークシートに記入し、話し合いをしてもらいました。

ここでは、6年生が書いてくれた感想を紹介します。

友達は自分に寄り添ってくれる良さがあるなと思いました。自分らしさとは、自分だけの個性だと思います。友達とのかかわりの中で自分は大切にされているなど感じたことは、

何かわからなくて困っているときに助けたことです。うれしいし、自分も助け合おうと思いました。みんなとなかよく生活していくには、それぞれの個性を大切にして仲よくすることが大切だと思いました。

この間の取組みについては、「スーパー元気さわやか集会」として、豊春小学校、宮川小学校、豊春中学校の3校が集まって、発表会を行います。

学校は、社会の縮図。一人一人の良さがあり、違いがあります。時にはぶつかることもあります。それを成長の機会ととらえ、話し合いや折り合いをつけながら、相手の立場を思いやる力を育することが大切です。これからも、いじめのない温かな人間関係を築いていきます。ご家庭でも、こどもの話をたくさん聞いていただき、一緒に考えていただければ幸いです。

※レオ=レオ二作『じぶんだけのいろ』

まわりの友だちとくらべて自分に自信をもてなくなったりカクレオングが、やがて「じぶんらしさ」の大切さに気づいていく物語です。色を通して「自分には自分のよさがある」ということを、やさしく教えてくれます。子どもたちはこのお話を通して、他の人とちがつてもいい、自分の個性を大切にしていいという温かいメッセージを受け取ります。自分を肯定する心を育てる一冊です。

# 10月の教育活動より

## 秋晴れのもと、「団結」で輝いた運動会！

秋晴れのもと、運動会を開催しました。今年のテーマは「団結でつかめ！笑顔と勝利！」。子どもたちは仲間と力を合わせて競技や応援に取り組み、最後まであきらめずにがんばる姿が輝いていました。助け合い、認め合う心が育まれ、笑顔と感動に満ちた一日となりました。



はじめまして♡かわいくてごめん



ニコニコ☆ライラック



振れ！振れ！豊春ファイター



豊春ソーラン～I'll be back～



豊春エイサー2025



見せろ！6年間の成長  
～考動力を胸に団結の花を咲かせよう～

## 外国語・外国語活動の学習

1～6年生まで、児童の発達段階に合わせて、外国語・外国語活動の授業を行っています。高学年になると、聞く・話す（やりとり・発表）活動だけでなく、読み・書きの学習を行いますが、学習の中心である話す活動について紹介します。

- ① 低学年：今年度は年間5回の外国語活動を実施しています。ゲームやアクティビティーを通して、身近な物の言い方（単語）に触れます。
- ② 3年生：自分の好きなものを単語だけでなく、文にして表現することを学んでいます。
- ③ 4年生：相手の話を聞いたり、自分の話を聞いてもらったり、やりとりができるようになります。簡単な会話を楽しむ場面が増えています。
- ④ 5年生：自己紹介だけでなく、相手のことや地域・日本のことなどを題材にして会話をていきます。発話が増え、やりとりの回数が増えています。
- ⑤ 6年生：世界へ興味を広げていきます。会話だけでなく、発表形式での学習が増えています。ペアやグループでのやりとりを繰り返すことで、表現に慣れ、発表につなげていきます。
- ⑥ ALTとの授業：毎週（金）にALT（Assistant Language Teacher、外国語指導助手）と外国語の授業を行っています。生の英語に触れたり、母国の話を聞いたりすることを通して、日本語や日本文化との違いについて気づくことができます。

